

令和6年2月1日 開会

令和6年2月1日 閉会

(臨時第1回)

日吉津村議会議録

日吉津村議会

日吉津村告示第 2 号

令和6年第1回日吉津村議会臨時会を次のとおり招集する。

令和6年 1月19日

日吉津村長 中 田 達 彦

1. 日 時 令和6年2月1日 午前9時30分
 2. 場 所 日吉津村議会議場
-

○開会日に応招した議員

齋 田 光 門	加 藤 修
江 田 加 代	長谷川 康 弘
前 田 昇	石 原 浩 明
河 中 博 子	橋 井 満 義
松 田 悦 郎	山 路 有

○応招しなかった議員

(な し)

第1回 日吉津村議会臨時会会議録（第1日）

令和6年2月1日(木曜日)

議事日程（第1号）

令和6年2月1日 午前9時30分 開会

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案第1号 令和5年度鳥取県西伯郡日吉津村一般会計補正予算（第6回）

本日の会議に付した事件

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案第1号 令和5年度鳥取県西伯郡日吉津村一般会計補正予算（第6回）

出席議員（10名）

1番 斎田 光 門

2番 加藤 修

3番 江田 加代

4番 長谷川 康弘

5番 前田 昇

6番 石原 浩明

7番 河中 博子

8番 橋井 満義

9番 松田 悦郎

10番 山路 有

欠席議員（なし）

欠員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長

里 英樹

書記

森下 瞳

説明のため出席した者の職氏名

村長	中田 達彦	総務課長	小原 義人
総合政策課長	大武 浩	住民課長	矢野 孝志
福祉保健課長補佐	佐野 佳代子	建設産業課長	福井 真一
教育長	井田 博之	教育次長	横田 威開
会計管理者	景山 美穂		

午前9時30開会

○議長（山路 有君） 皆さん、おはようございます。令和6年2月1日、日吉津村議会臨時会、開会前に議長として一言ご挨拶申し上げます。元旦に発生しました能登半島地震、震度7、その被害の状況に驚くばかりであります。1月31日現在、犠牲になられた方が238人、行方不明の方が19名、犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げる次第であります。いまだにライフラインが途絶えている町が多いところでもあります。

災害は忘れたころにやってくると言われております。わが村においても、2000年10月6日、23年前に発生しました鳥取西部地震、また、この度の能登半島地震を教訓として、避難ルート、備蓄の再チェック、また防災訓練の充実を願うところでもあります。不幸にして被災された石川県内の住民の皆さまを見るたびに、わが村としても学ぶことが多いように思っております。それは地域住民の結びつき、コミュニティの充実であります。この結びつきこそが、地域の防災力強化につながります。石川県内においては、今まさにその結びつきが、災害関連死を最小限に食い止めているものと推察しております。今コロナで薄らいだ地域のつながりを、今一度見つめ直す良い機会であると思っております。改めて、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りします。

○議長（山路 有君） それでは会議を開きます。ただいまの出席議員数は10名です。定足数に達していますので、令和6年第1回日吉津村議会臨時会を開会します。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配布のとおりです。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（山路 有君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により4番、長谷川康弘議員、5番、前田昇議員を指名します。

日程第2 会期の決定について

○議長（山路 有君） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。お諮りします本臨時会の会期は、議会運営委員長から答申のあったとおり本日一日限りとしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（山路 有君） 異議なしと認めます。したがって、会期は本日一日限りと決定しました。

日程第3 議案第1号

○議長（山路 有君） 日程第3、議案第1号令和5年度鳥取県西伯郡日吉津村一般会計補正予算（第6回）を議題とします。提案者から提案理由の説明を求めます。

中田村長。

○村長（中田 達彦君） ただいま議題となりました議案第1号令和5年度鳥取県西伯郡日吉津村一般会計補正予算（第6回）につきまして提案理由をご説明申し上げます。歳入歳出それぞれ790万9,000円を追加し、歳入歳出それぞれ32億7,524万1,000円とするものでございます。

歳出の主なものをご説明申し上げますので、5ページをご覧ください。第3款民生費、第1項社会福祉費、第1目社会福祉総務費に575万円の増額を計上しておりますが、これは電力、ガス、食料品等、価格高騰重点支援給付金の扶助費が主なもので、住民税均等割のみ課税される世帯に、7万円給付を行うための補正を4号補正で計上しましたが、この度追加で3万円の給付を行うための、扶助費の増額が主なものであり、3月末までの支給を予定しております。第6款商工費、第1項商工費、第1目商工振興費に130万円の増額を計上しておりますが、これは新型コロナウイルス感染症の感染拡大時に、金融機関から融資を受けた中小企業に対する支援として、借り入れから36月までの利子に対して国が補助を行い、37月以降60月までの利子に対しては、鳥取県及び本村が2分の1ずつ補助を行う制度に伴う利子補助金の増額が主なものでございます。第9款教育費、第1項教育総務費、第3目幼児教育奨励費に50万8,000円の増額を計上しております。これは3歳以上の保育料等は無償化となっておりますが、3歳に達するまでの私立幼稚園の就園に対して本村の補助規定があり、本年度は対象者がありましたので、補助金を計上するものでございます。

つづいて歳入の主なものについてご説明申し上げますので、4ページをご覧ください。第14款国庫支出金、第2項国庫補助金、第1目総務費国庫補助金では1,081万円の増額を計上しておりますが、これは4号補正及び5号補正において計上しました、電力、ガス、食料品等、価格高騰重点支援給付金、7万円の給付でございます。および商品券事業の財源として、新型コロナウイルス感染症対応地

方創生臨時交付金を充当しておりましたが、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金として配分されたために、財源振替を行い併せて歳出でご説明いたしました、電力、ガス、食料品等、価格高騰重点支援給付金、3万円給付等の増に伴う増額及び商品券事業への充当額を増額するためのものがございます。第18款繰入金、第1項基金繰入金、第1目財政調整基金繰入金を445万4,000円減額することで調整しております。

以上、議案第1号の説明とさせていただきますので、よろしくご審議ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（山路 有君） 提案説明が終わりましたのでこれから議案第1号に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

加藤議員。

○議員（2番 加藤 修君） 2番、加藤です。5ページ幼稚園の補助、対象者が何名か分かれば教えていただきたい。その下の教育費、施設修繕費これの内容をお願いをいたします。

○議長（山路 有君） 横田教育次長。

○教育次長（横田 威開君） 加藤議員のご質問にお答えします。まず、5ページ最初の質問でありました私立幼稚園の就園奨励費についてです。対象は何名かのことでございますが、3名が対象者となります。つづいて、その下にありますプール管理の園施設修繕料について、その説明をということでございますが、これは1月23日に、朝プールで排水管から水が漏れているものが発見されました。これは排水に関わる排水管でありまして、その後小プール、小学校のプール、大きいプールと小さいプールがありますが、小プールの水が全てなくなりました。この小プールと大プールはつながっているのもので、小プールがなくなれば必然的に大プールも半分水が減ってしまうものですが、このプールは防火水槽等にもなっておりますし、水が張ってないと床であったり、壁も割れて参りますので早急に修繕が必要なものです。以上です。

○議長（山路 有君） よろしいですか。他にありませんでしょうか。

江田議員。

○議員（3番 江田 加代君） 3番、江田です。歳入の衛生費国庫補助金の中の、新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保事業補助金についてなんですけど、あのここ最近コロナに感染したというあの身近な方の話を聞くんですけども、村内のこのコロナの感染状況、現在の、それをあのお聞きしたいのと、それから今後のワクチンはもう無料化は終了して、今度は有料化だというふうにお聞きしておりましたけど、そのあたりのことも今後どうなるのかということ教えてください。

○議長（山路 有君） 佐野福祉保健課長補佐。

○福祉保健課長補佐(佐野 佳代子君) 江田議員からの質問にお答えをします。日吉津村の感染状況ですが、現在は感染者の人数というものを市町村ごとに集約する。大西洋軒の方が取られていないために人数としては報告はありませんが、地域の状況を見ておりますところ。やはり感染者の方はおられますので引き続き感染対策というのは、手洗い、うがいであったり、換気であったりということは啓発を引き続き行なっているところです。

今後についてですが、令和6年4月からは、コロナワクチン接種は有料となって参ります。国の方も方向性を示されましたので、担当課としましても2月の広報誌等で状況を説明しているところなんです。高齢者65歳以上の方はインフルエンザと同様の接種という指示になっておりまして、秋冬にかけて一部負担金をいただいて接種となります。

方法はインフルエンザと同様に、接種券ですと等のお知らせを出していきます。64歳以下の方につきましては任意接種となりますので、一般的な広報等によってかかりつけ医の先生とご相談の上、接種をしていただくこととなります。接種費用につきましては、任意接種ですので、各医療機関で設定された費用を払って接種していただくこととなります。

今のところの段階での報告でした。以上です。

○議長(山路 有君) 江田議員。

○議員(3番 江田 加代君) ありがとうございます。広報紙、よく読んでませんでした。申し訳ありません。あの随分とあのこのコロナのワクチンは、高価なもんだっていうことをお聞きしていましたので、この65歳以上の方の一部負担金っていうのはどれくらいを想定されてますでしょうか。

○議長(山路 有君) 佐野福祉保健課長補佐。

○福祉保健課長補佐(佐野 佳代子君) 江田議員の質問にお答えします。予算上の段階ですので、あの国の指示が一人当たり7,000円ということで、それに対して村の補助を出していきます。その額につきましては、はい、検討中とさせていただきます。

○議長(山路 有君) よろしいですか、検討中だそうです。

他にございませんか。

前田議員。

○議員(5番 前田 昇君) 5番、前田です。3点ぐらいですかね、伺いたいと思います。まずはの歳出の方ですが、この5ページの社会福祉総務費の今の電気、ガス、食料品等の給付金ということですが、この度は3万の追加分ということですが、あの対象者世帯数を見積もってどれぐらいになるのかっていうのと、それから、ちょっと聞いたのは低所得者世帯の子どもにも、そういう助成があるってことなんで、ちょっとそこも補足をいただいたらありがたいと思います。それが一点目。

それから2点目は、商工費の方で、新型コロナに対応した利子補助金っていうものがありますが、これが37ヶ月から60月までの、県と村が2分の1ずつ負担するということですが、対象の業者さんですね、ようするに借金を融資を受けた。それで利子をこちらが補てんをする対象者数を教えてください。

それからもう1点、先ほどの私立幼稚園の奨励費ですが、3歳に達するまでの私立幼稚園へのあの世帯への補助ということでありましたけども、その結果、いわゆる幼稚園の負担は無料化に、ほぼ無料化になるのかどうなのかですね。あの保育園と同様に無料になるのか、あるいは一部助成になるのかその辺りを教えていただいたらと思います。以上です。

○議長（山路 有君） 福祉保健課長補佐。

○福祉保健課長補佐（佐野 佳代子君） 前田吟からのご質問にお答えします。電気、ガス、食料品等価格高騰重点支援給付事業につきまして、対象者の人数についてお答えします。3万円の追加分の補正は80世帯分。18歳以下の児童につきましては、30世帯の55人です。以上です。

○議長（山路 有君） 大竹総合政策課長。

○総合政策課長（大武 浩君） 前田議員からのご質問にお答えいたします。商工費の中の新型コロナウイルス感染症対応利子補助金の対象者数ですが、個人事業主、法人の方を含めまして併せて35社が対象となっています。以上です。

○議長（山路 有君） 横田教育次長。

○教育次長（横田 威開君） 前田議員のご質問にお答えします。幼稚園私立幼稚園の就園奨励費についてですが、補助額、マックスで年間30万8,000円となっております。ですので、必要な幼稚園に通う金額等については、かなり、ほとんどはまあ、補助されるものだというふうに考えておりますが、ただ、この補助の限度額の決定方法は、当該年度に納付すべき住民税の所得割課税の額によって補助限度額が各家庭で変わってまいりますので、ですので、その支払っている額に対して増減するもので、家庭によっては30万8,000円という満額にならないケースもございます。以上です。

○議長（山路 有君） 前田議員。

○議員（5番 前田 昇君） 最初の方の今の電力、ガス、食料品等の給付金で、80世帯とそれからあの18歳以下の子供さんが55人ということで、80世帯のは3万円の80世帯分ってことになると思うんですけども、それで後が55人分ということですが、これはばらつきがあるのかなあと思うんですけど、ようするに確認ですが、55人かけのそれぞれの給付金、給付額、それからあの3万かけ80世帯。その合計が500万になるということでもいいわけですかね。確認ですが。

○議長（山路 有君） 佐野福祉保健課長補佐。

○福祉保健課長補佐（佐野 佳代子君） 前田議員の質問にお答えします。ご質問のとおり、人数を計上した額となります。給付金 80 世帯の 3 万円と、55 人の 5 万円の合計となります。一律 5 万円ですので、人によって額が変わることはありません。以上です。

○議長（山路 有君） よろしいですか、他にございませんか。
橋井議員。

○議員（8 番 橋井 満義君） 8 番、橋井です。1 点ですけれども、ちょっとお伺いして確認しときたいなと思います。この新型コロナウイルス感染症のこの利子補助金の部分についてなんですけども、県の方が 65 万、そして村の方からこれは同額の 65 万円ということで、これは繰り入れの金額で補填をしとるといふことかなというふうに思います。併せて 130 万ということで、これについて先ほどの質疑の答弁では、法人、個人を併せて 35 社ということをお伺いをしましたが、これはもちろん村内の企業に限ってということであるべきかなというふうに思っておりますが、ちなみにこの 65 万円日吉津村は出しておるんですが、これは県内の自治体、各町村でばらつきというものはないというふうに解してよろしい案件でありますか。そこちょっと確認したいと思います。

○議長（山路 有君） 大武総合政策課長。

○総合政策課長（大武 浩君） 橋井議員からのご質問にお答えいたします。県内の他の自治体です。ね、補填、補給状況につきましては詳細は把握しておりませんので、今答弁控えさせていただきます。以上です。

○議長（山路 有君） 橋井議員。

○議員（8 番 橋井 満義君） 8 番、橋井です。ということは、国の方は国としてこれでまあ出して、それで要するに 0 年から 3 年間の 36 月までは国の方が出して、それ以降の 4 年、それから 5 年のこの 2 カ年については、あと国の方は出さないから県と自体の方で、そこはしなさいよというあの計画じゃあないかなというふうに、受け取っておるんですよ。いっぺん国の方が道つけたんだから、後は地元の企業さんを君たちの方でなんとかいしなさいということの、まあ要するにそれが見えて取れる案件だというふうに思っています。

それでまあ、特に商工会であるとか、そういう人ってみんなこう各自治体から、バラバラなところから集まっておられて組織を作っておられるんで、今お伺いしたのはその 65 万村が出しておるんですけども、他の所とのそれが違ったり云々というのんは齟齬があったらなんか不公平な政策になっちゃうんじゃないかなと思って、それでこの 35 社というのは、村内企業については 65 万円の補助対象の部分で充当をし、けども村内であってもそれじゃないということがあったら、ちょっとどうなのかなということで今お伺いをしたことなんで、その点ちょっとまたあの調べてもいただきたいし、今

の見解として私の考え方のその批准化していくということについて、どういったお考えておられるのかな。その点だけちょっとお伺いしたいと思います。

○議長（山路 有君） 大武総合政策課長。

○総合政策課長（大武 浩君） はい橋井議員からのご質問にお答えいたします。新型コロナウイルスの利子補給なんです、他の自治体も同様にあの3年間国が補助しまして、それ以降37月以降につきましては、県と市町村で2分の1ずつ協調した補助金になっておりますので、ここは日吉津村も他の自治体も変更ありません。日吉津村においても、あの公布要綱を定めまして、こういった支給をしているわけですが、財源としましては基金の方から歳入で入れておりますので、そういった仕組みになっております。基金の方は国からのその新型コロナの交付金を積み上げております。以上です。

○議長（山路 有君） 他にございませんか。

[「なし」呼ぶ者あり]

○議長（山路 有君） 質疑はないようですので、議案第1号に対する質疑を終わります。

これから議案第1号に対する討論を行います。討論はありませんか。

[討論なし]

○議長（山路 有君） 討論がないようですので、以上で議案第1号に対する討論を終わります。

これから議案第1号を採決します。この採決は起立によって行います。本案は原案のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

[起立全員]

○議長（山路 有君） 起立全員と認めます。したがって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

○議長（山路 有君） 以上で本臨時会に付議された議案は、すべて議了致しました。これをもって会議を閉じ、令和6年第1回日吉津村議会臨時会を閉会致します。

午前10時00分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するために署名する。

議 長

署 名 議 員

署 名 議 員